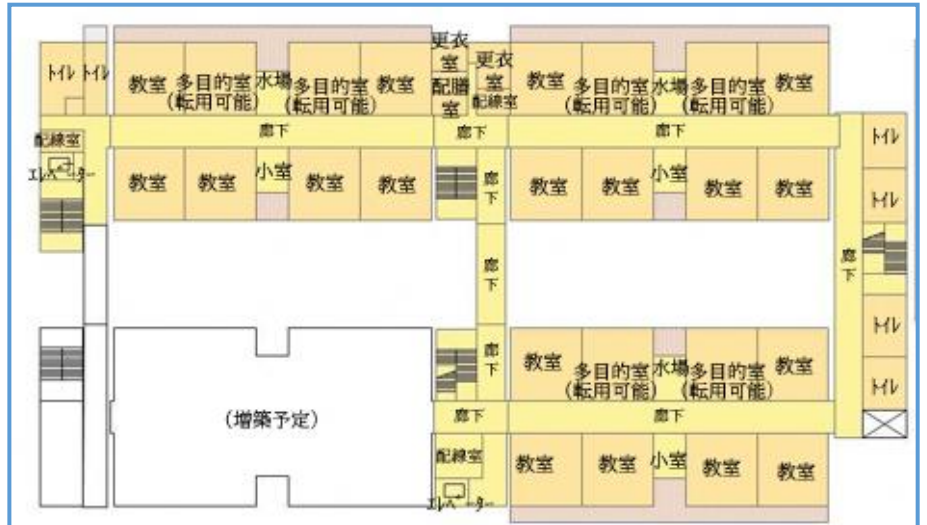
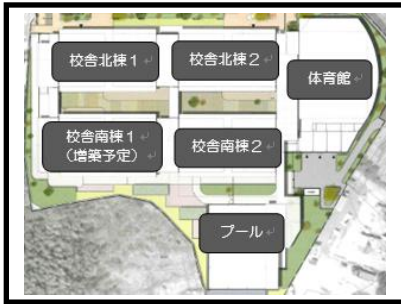


学校施設だより

流山市教育委員会 教育総務部 学校施設課 発行

校舎3階のご紹介

令和3年4月開校予定の「おおぐろの森小学校」3階フロアの教室配置計画をご紹介します。



3階教室配置計画



3階普通教室のイメージ

3階には、普通学級と多目的室を配置します。多目的室は、普通学級に転用できるようにしており、児童増にも対応できるつくりとしています。普通教室の内装には、木材がふんだんに使われています。学校施設は、児童生徒の学習の場であると同時に、一日の大半を過ごす生活の場でもあ

り、それにふさわしい豊かな環境として整備することが求められています。そうした中、木材はやわらかで温かみのある感触、調湿機能などの優れた性質を持っており、施設の木質化は豊かな教育環境づくりを行う上で大きな効果が期待できます。

指定校変更手続き

令和3年度から、おおたかの森周辺の小学校の通学区域を一部変更し、新たな通学区域について、市ホームページで公表しております。最高学年、兄弟姉妹等一部の児童に限っては、引き続き卒業まで在籍校へ通学できます。条件に合う在学学生(保護者)及び新1年生の保護者様へ、5月末ごろに、「指定学校変更申立書」を郵送して

市ホームページ検索 ID「1025680」

いますので、市学校教育課まで御返信下さい。また、おおたかの森南一丁目1番地から5番地まで及び、おおたかの森東一丁目1番地から9番地までは、本来、おおたかの森小学校が通学区域ですが、手続きにより、おおぐろの森小学校へ、通学することが可能です。御希望の方は、印鑑を持参し、学校教育課窓口までお越し下さい。



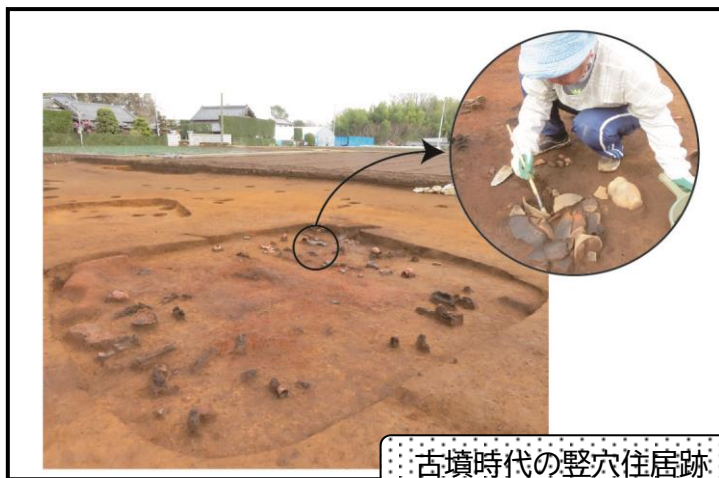
埋 蔵 文 化 財 調 査

新設小・中学校の発掘調査の成果を御紹介します。

新設小・中学校の建設地は、大畔中ノ割遺跡がある場所です。博物館では、平成30年度から工事に先立ち、発掘調査を実施しています。

これまでの調査で、約1.8万年前の旧石器時代のナイフ形石器、縄文時代の竪穴住居跡やアサリ・ハマグリなどの貝類、弥生・古墳時代の竪穴住居跡、中世・近世の道路・炭焼き窯・馬を埋葬した施設など、様々な遺構や土器・石器などの遺物が見つっています。

中でも、新設小学校内の調査では、中世（室町時代末・約500年前）に造成され、近世（江戸時代・約200年前）まで使われた道路が見つっています。全長約180m・最大幅約7m・深さ約2mの大規模な道路で、大畔ムラのメイン・ストリートです。通行人が落としたと考え



古墳時代の竪穴住居跡

られる銭も出土しています。

新設中学校内の調査では、古墳時代（約1,700年前）の竪穴住居跡が8軒見つっています。出土した多くの土器が当時の状況を伝えています。

中学校の道路工事が始まりました

新設中学校の西側及び東側では、幅員6mの道路を整備しています。西側の道路は、近隣の住民の方々が利用する道路として、また、東側の道路は、自転車通学する生徒の駐輪場への通路及び給食室への搬入路として整備するものです。



現在の道路整備の様子

記事の問い合わせ

記事全般 学校施設課
04-7157-2755

通学区域について 学校教育課
04-7150-6104



埋蔵文化財について
博物館
04-7159-3434

次号予告

「給食室」
小・中学校給食室を御紹介

調べ方

流山市役所ホームページより検索

① サイト内検索「学校施設だより」

② ID検索「1019733」

③ QRコード

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

学校施設だより x 検索

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

広報に記載されているページIDを入力すると該当ページが表示されます。

ID 1019733 x 表示

